

ウオダス 漁海況速報 No.1428

発行日 平成17年8月1日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鯉ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

8月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	⑪	12	13
14	15	⑬	17	18	19	20
21	⑫	23	24	25	⑮	27
28	29	30	31			

○平成17年度第1回太平洋イワシ、アジ、サバ長期漁海況予報
 マサバ、ゴマサバは前年を上回る。
 マイワシは0才魚が前年を上回り、1才魚、2才魚は前年を下回る。

小泊 (7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	51隻	29,450kg
ウスメバル	刺網	40隻	318kg
(3,404kg)	一本釣	53隻	3,086kg
クロマグロ	延縄	39隻	6,698kg

下前 (7月16~31日)
(取りまとめ中)

鯉ヶ沢 (7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	2隻	1,547kg
ワラサ	底建網	3隻	7kg
(192 kg)	一本釣	2隻	4kg
	延縄	5隻	180kg
フクラギ	底建網	4隻	3kg
(6 kg)	一本釣	1隻	3kg
タイ	底建網	12隻	55kg
(136 kg)	一本釣	13隻	82kg
クロマグロ(丸)	延縄	8隻	163kg
メジマグロ	延縄	10隻	283kg
マアジ	底建網	8隻	278kg
ウスメバル	一本釣	2隻	6kg

大戸瀬 (7月26~31日)

タイ	定置網	42隻	180kg
(536 kg)	底建網	50隻	341kg
	一本釣	2隻	14kg
サクラマス	定置網	1隻	1kg
スルメイカ	一本釣	7隻	3,660kg
ブリ	定置網	37隻	751kg
(756 kg)	底建網	2隻	5kg
マダラ	一本釣	1隻	16kg
サバ	定置網	9隻	44kg
(97 kg)	底建網	13隻	54kg

深浦 (7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	39隻	18,465kg
タイ	定置網	6隻	628kg
ブリ	定置網	6隻	25,414kg
クロマグロ	定置網	6隻	1,575kg

三厩 (7月26~31日)

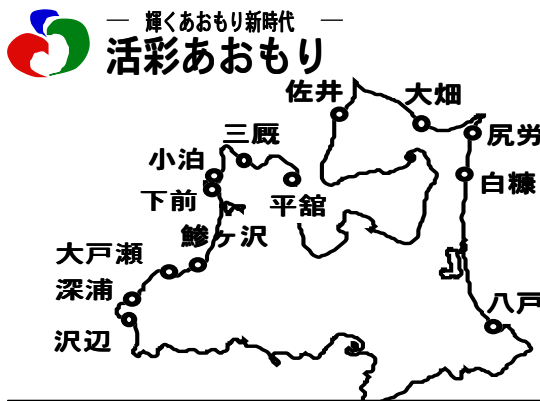
スルメイカ	一本釣	23隻	15,725kg
マグロ	一本釣	33隻	2,522kg
ウスメバル	一本釣	4隻	79kg
ブリ	一本釣	2隻	13kg
ワラサ	一本釣	2隻	8kg
タイ	一本釣	2隻	4kg

平館 (7月21~25日)
定置網 21隻

マアジ	551kg
マサバ	77kg
イナダ	857kg
タイ	67kg

(7月26~31日)
定置網 16隻

マアジ	592kg
マサバ	33kg
イナダ	39kg
タイ	55kg



沢辺 (7月26~31日)

タイ	底建網	1隻	3kg
ワラサ	底建網	1隻	3kg
マサバ	底建網	3隻	38kg

白糠 (7月11~31日)
(取りまとめ中)

佐井 (6月21~25日)

ヤリイカ	定置網	1隻	3kg
サクラマス	定置網	1隻	7kg
(12 kg)	刺網	3隻	5kg
アブラツノザメ	刺網	4隻	29kg

(6月26~30日)

サクラマス	底建網	3隻	23kg
(24 kg)	刺網	1隻	1kg
アブラツノザメ	刺網	1隻	9kg

(7月1~5日)

スルメイカ	一本釣	6隻	1,625kg
サクラマス	定置網	2隻	20kg

(7月6~10日)

スルメイカ	一本釣	19隻	5,960kg
サクラマス	定置網	3隻	12kg
アブラツノザメ	刺網	2隻	20kg

(7月11~15日)

スルメイカ	一本釣	57隻	13,900kg
サクラマス	定置網	2隻	7kg
(9 kg)	刺網	1隻	2kg

(7月16~20日)

スルメイカ	一本釣	29隻	9,875kg
(10,395 kg)	定置網	2隻	520kg
サクラマス	定置網	2隻	2kg

大畑 (7月1~31日)
(取りまとめ中)

尻労 (7月26~31日)

メジマグロ	定置網	7隻	2,184kg
クロマグロ	定置網	2隻	183kg
ブリ	定置網	7隻	1,342kg
ワラサ	定置網	4隻	1,595kg
ゴマサバ	定置網	3隻	16,500kg
スルメイカ	一本釣	30隻	7,880kg
(8,880kg)	定置網	1隻	1,000kg

八戸 (7月26~31日)

スルメイカ	一本釣	107隻	84,786kg
サケ他	定置網	10隻	15,005kg
サバ	巻網	5隻	85,744kg

主要魚種の動き

○スルメイカ (一本釣・7月26~31日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期比
小泊	29,450kg	79%	354,270kg	48%
鯉ヶ沢	1,547kg	-	75,265kg	117%
深浦	18,465kg	168%	92,888kg	41%
(津軽海峡)				
三厩	15,725kg	167%	127,705kg	84%
(太平洋)				
尻労	7,880kg	76%	43,820kg	36%
八戸	84,786kg	70%	238,451kg	26%

○タイ (全漁法・7月26~31日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	去年同期比
鯉ヶ沢	136kg	44%	6,525kg	63%
大戸瀬	536kg	73%	12,755kg	63%
深浦	628kg	190%	34,507kg	180%
(津軽海峡)				
三厩	4kg	29%	1,058kg	77%
(陸奥湾)				
平館	55kg	82%	5,840kg	42%

○ブリ (全漁法・7月26~30日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期比
鯉ヶ沢	198kg	972%	1,385kg	395%
大戸瀬	756kg	308%	26,569kg	501%
深浦	25,414kg	328%	407,824kg	589%
沢辺	3kg	16%	45,209kg	1334%
(太平洋)				
尻労	2,937kg	1049%	8,513kg	-

○ウスメバル (全漁法・7月26~31日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(4月~)	去年同期比
小泊	3,404kg	63%	106,075kg	91%
(津軽海峡)				
三厩	79kg	53%	5,897kg	57%

○クロマグロ (全漁法・7月26~30日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計(5月~)	去年同期比
小泊	6,698kg	110%	22,246kg	210%
鯉ヶ沢	446kg	56%	3,982kg	344%
深浦	1,575kg	121%	68,988kg	325%
(津軽海峡)				
三厩	2,522kg	81%	5,961kg	130%
(太平洋)				
尻労	2,367kg	6575%	22,449kg	70%

沿岸各地の水温

日本海 22℃台
陸奥湾 21℃台

(7月26日～31日)
津軽海峡 19～22℃台
太平洋 18～19℃台

今期は日本海側を除く地域で昇温しました。平均前回差は+0.6度となりました。

昨年と比べると各地域で低く、日本海で1度以上低く、他の津軽海峡、陸奥湾、太平洋側では2度以上低くなっています。平均昨年差は-2.3度です。

平年と比べると陸奥湾、太平洋側が平年並み、津軽海峡がやや高め、日本海側がかなり低めとなり、平均平年差は+0.4度となりました。

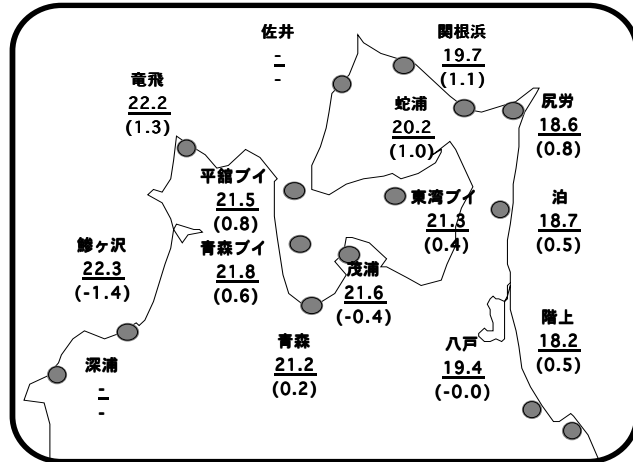


図 定地水温 (7月26～31日) 平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	22.3	-1.4	-3.2	-0.3
竜飛	22.2	+1.3	+0.0	+0.3
佐井	-	-	-	-
青森	21.2	+0.2	-2.7	+0.6
蛇浦	20.2	+1.0	-2.1	+0.1
関根浜	19.7	+1.1	-1.2	+0.8
尻屋	18.6	+0.8	-2.3	+0.6
泊	18.7	+0.5	-2.6	+0.7
八戸	19.4	-0.0	-2.8	+0.6
階上	18.2	+0.5	-2.8	+0.6
茂浦	21.6	-0.4	-2.5	+0.6
平館ブイ	21.5	+0.8	-1.6	+0.7
青森ブイ	21.8	+0.6	-2.6	+0.9
東湾ブイ	21.3	+0.4	-3.6	+1.1
平均	20.7	+0.4	-2.3	+0.6

太平洋の海況 (7月28～31日)

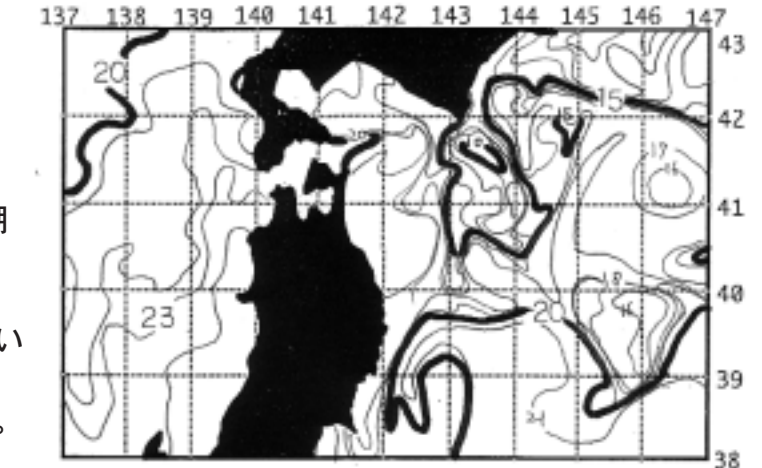
概況；沿岸水温は18～19℃台。

- 太平洋沿岸域の表面水温 18～19℃台で、前回に比べ1度ほど降温しました。昨年同期より2～3度低い水温となっています。
- 津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 18℃等温線でみると東経142度40分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。
- 親潮系冷水の南下 17℃等温線でみると北緯40度付近までで、張り出しは前回よりやや強くなっています。

日本海の海況 (7月28～31日)

概況；沿岸水温は22～24℃台。

- 日本海沿岸域の表面水温 22～24℃台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較するとわずかに高い水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第35号 8月1日

◎試験船情報

- 試験船開運丸はアカイカ資源調査の航海中です。調査は1日で終了し、八戸に向けて帰港中です。
- 試験船東奥丸は4～6日、北海道江差までの試験船体験航海を行います。

平成17年度第1回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報 (予報期間：2005年8～12月)

7月28～29日に標記予報会議が開かれ、予報案の検討が行われました。東北海域の関係は以下のとおりです。

- 対象魚群：サバは0歳魚(平成17年級群)、1歳魚(平成16年級群)、2歳魚(平成15年級群)、3歳(平成14年級群)以上。魚体は尾叉長で表示。イワシは0歳魚、1歳魚及び2歳魚。魚体は被鱗体長。

海況 (鹿島灘～常磐南部海域) 8月は親潮系冷水の影響が残る。9月以降は房総沖の黒潮の離接岸変動に伴って黒潮系暖水が一時的に派及することがある。

マサバ (犬吠～三陸海域、まき網・定置網)

来遊量：マサバ0歳魚は前年を下回る。マサバ1歳魚は前年を大きく上回る。2歳魚は前年を下回る。3歳魚は少ないものの前年を上回る。4歳魚以上は少ない。マサバとしては前年を上回る。ゴマサバ0歳魚は前年を下回り、1歳魚は前年を上回る。2歳魚以上は少ない。ゴマサバとしては前年を上回る。サバ類全体として前年を上回る。

漁期・漁場：定置網は期を通じてマサバが対象となりゴマサバが混じる。まき網は、9月には三陸北部で本格化し、金華山沖にも漁場が形成される。10月には三陸～常磐海域に漁場が広がる。11月は三陸～犬吠崎沖となるが、主漁場は常磐以南である。12月には常磐沖～犬吠崎沖に漁場が形成され、犬吠崎沖が主漁場となる。ゴマサバの混獲率は前年を下回る。

魚体：マサバは27～30cm (1歳魚) と34～39cm (3歳魚)、期後半に19～25cm (0歳魚) が漁獲される。ゴマサバは25～34cm (1、2歳魚) と期後半に25cm以下 (0歳魚) が漁獲される。

マイワシ (房総～道東、まき網、定置網)

来遊量：1歳魚は前年を大きく下回る。2歳魚も前年を下回る。0歳魚は前年を上回る。

漁期・漁場：8～10月は三陸北部～金華山周辺が漁場になる可能性があるが散発的。11月以降の南下群による常磐北部～鹿島灘の漁況は低調。12月以降、常磐～房総海域に0歳魚が来遊し、カタクチイワシに混獲される。仙台湾～三陸の定置網並びに道東海域への来遊は低調。

魚体：20～22cmの2歳魚主体に16～18cmの1歳魚が混じる程度。12月以降未成魚越冬群として来遊する0歳魚は12～14cm。